

科目名	リトミック I	形態	演習	開講期	春学期
担当教員	伊藤 陽子	単位	1	年次	1

＝授業科目の目標＝

感性、感覚を磨き、音楽的な演奏ができるような手助けをしていきます。

全身で音楽（リズム、ハーモニー、メロディ）を表現することにより、聴く耳を育てていきます。

空間を意識しながら動くことにより、音楽を立体的に感じることができるようになります。そして、豊かな表現力へと繋げていくことができます。

ひとりで、またはグループで楽しく音楽を体験することにより、心が開放されていきます。

毎回の授業では、①まず、音楽（音）を感覚的に捉える。②その後、理論的に整理をして、音楽の諸要素の概念を再構築する。③例曲を分析し、演奏につなげていきます。

＝履修の条件と学習の方法＝

定員を 24 名とします。（希望者が多い場合は初日にくじ引きをします）

全員が必ず参加すること。見学は基本的には認めないものとします。動きやすい服装で、短いスカートは避けてください。素足、またはダンスシューズを履きます。（スニーカー、パンプス、サンダルは認めない。）できる限りリトミック I・II を履修すること。通年で履修をすることにより基礎的な能力が高まり、ダルクローズ・リトミックへの理解が深まります。30 分以上の遅刻、早退は 2 回で欠席 1 回とします。

＝授業内容＝

- 1 回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。
楽器としての身体の使い方 即時反応
 - 2 回 拍 (Beat)
 - 3 回 Time (Tempo) -Space-Energy (Dynamics) の関係
 - 4 回 拍子感
 - 5 回 拍子の構造と Ana crusis・Crusis・Meta crusis
 - 6 回 フレーズ
 - 7 回 フレーズとダイナミクス
 - 8 回 単純拍子と複合拍子
 - 9 回 単純拍子または複合拍子のリズムの応用
 - 10 回 ソルフェージュ（音程）
 - 11 回 休符①
 - 12 回 休符② 静的休符と動的休符（休符のもつエネルギー）
 - 13 回 補足リズム①（4 拍子）
 - 14 回 補足リズム②（主になるリズムと補足リズムの関係）
 - 15 回 子どもの指導法とまとめ
- ※すべての授業の中でソルフェージュの要素は含まれています
達成度により内容を変更することがあります

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業時間内での態度と達成度 50%、出席状況 50%として評価します。（特に積極性を重視します）

＝テキスト（必携）＝

特になし